

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月5日

上場会社名 株式会社 ミクシイ  
 コード番号 2121 URL <http://mixi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠原 健治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 小泉 文明  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東

TEL 03-5738-5900

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	8,913	—	2,946	—	2,960	—	1,535	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	10,141.94	9,881.10
20年3月期第3四半期	—	—

(注)平成21年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成20年3月期第3四半期の数値については記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	—	%	円 銭	
21年3月期第3四半期	13,971	—	12,751	—	—	91.3	83,328.21	
20年3月期	—	—	—	—	—	—	—	

(参考)自己資本 21年3月期第3四半期 12,751百万円 20年3月期 1百万円

(注)平成21年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成20年3月期の数値については記載していません。

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	—	3,800	—	3,800	—	1,900	—	12,517.62

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、3-4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 153,030株 20年3月期 150,692株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1株 20年3月期 1株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 151,379株 20年3月期第3四半期 149,303株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想につきましては、連結決算の開始に伴い今回より公表しております。

2. 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績見通しとは異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下される様お願い致します。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

#### (1) 業績の状況

当第3四半期におけるわが国の経済は、企業収益、民間設備投資、及び、個人消費においても大幅に悪化してまいりました。内閣府の12月の月例経済報告でも、基調判断を「景気は、悪化している。」としたうえで、景気の悪化は当面続くとしており、さらなる下押しリスクについて言及しております。

インターネット関連業界におきましては、総務省の平成19年「通信利用動向調査」によりますと、インターネットの利用者は8,811万人に達しました。また、携帯電話等の移動端末からの利用者数が7,287万人と増加しております。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,913百万円となりました。また、営業利益は2,946百万円、経常利益は2,960百万円、四半期純利益は1,535百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①インターネットメディア事業

当事業におきましては、「mixi」の機能改善及び新機能追加により、ユーザー数は平成20年12月31日現在で約1,630万人、月間ページビュー（以下、「PV」という。）はパソコン経由が約41.7億PV、携帯電話経由が約101.3億PVと順調にメディア力が拡大いたしました。また、「mixiモバイル」の広告販売が堅調に推移いたしました。一方、広告主におきましては、人材・金融を始めとした一部の業種において景気悪化の影響が拡大しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,216百万円（うち広告売上高7,688百万円、課金売上高528百万円）、営業利益は3,281百万円となりました。

#### ②インターネット求人広告事業

当事業におきましては、「Find Job！」においてIT系の求人情報に特化することにより他社との差別化を図ること、及び、自社媒体である「mixi」を活用することによる高い広告宣伝効果と広告宣伝費の抑制により、利益率を確保しながら収益の拡大を目指して参りました。

一方で、求人広告市場においては有効求人倍率が低下を続けていること等、事業環境が悪化してきており、当第3四半期連結累計期間の売上高は696百万円、営業利益は406百万円となりました。

#### ③その他事業

当事業は、中国事業を含めた新規事業となっております。中国におきましては、事業を開始したばかりであり売上高は計上しておりません。また、当第3四半期連結累計期間の営業損失は121百万円となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態

第3四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については流動資産が12,158百万円となり、主な項目としては、現金及び預金が9,342百万円となっております。固定資産は1,812百万円となり、主な項目としては、サーバー等の工具、器具備品（純額）866百万円となっております。

負債については、固定負債は計上しておらず、流動負債が1,219百万円となり、主な項目としては、未払法人税等522百万円となっております。純資産は12,751百万円となり、主な項目としては利益剰余金5,335百万円となっております。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は9,342百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は1,006百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額2,147百万円が発生したものの、税金等調整前四半期純利益が2,948百万円となったことによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により獲得した資金は531百万円となりました。これは主に、インターネットメディア事業で使用するサーバー等の固定資産の取得に資金を使用したものの、有価証券として保有する政府短期証券の償還があったことによるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は33百万円となりました。これは、新株予約権の行使によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

連結決算の開始に伴い今回より、以下の通り連結業績予想を公表しております。

[平成21年3月期通期の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
今回発表予想	百万円 12,000	百万円 3,800	百万円 3,800	百万円 1,900	円 銭 12,517.62

また、提出会社における業績の進捗状況及び今後の事業環境を勘案し個別業績予想の見直しを行った結果、平成20年5月9日に公表した通期個別業績予想を修正することといたしました。

[平成21年3月期通期の個別業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	3,800	3,800	2,050	13,603.91
今回発表予想(B)	12,000	4,000	4,000	2,100	13,835.27
増減額(B-A)	△1,000	200	200	50	—
増減率(%)	△7.7%	5.3%	5.3%	2.4%	—
(ご参考)					
前期(平成20年3月期)通期実績	10,052	3,749	3,764	2,011	13,450.53

個別業績予想の修正理由ですが、売上高において、ソーシャル・ネットワーキングサービス『mixi』に関しましては、当初は下期にかけて広告収益の拡大基調を見込んでおりましたが、企業業績の悪化に伴う広告出稿意欲の減退、特に人材・金融業界を始めとした一部業界の景況感の著しい悪化に伴い、広告収益に悪影響が出始めております。

また、IT系求人情報サイト『Find Job!』の求人広告収益に関しても、企業の求人意欲の低下が著しく、期初計画を下回る状況で進捗しております。

加えて、7月に開始した『mixi』における新音楽サービスのユーザー課金の伸びが想定を下回っていること、及びモバイルコンテンツ課金の売上計上方法を、当初見込んでいたユーザー登録時での売上計上からmixiポイント消費時の売上計上に変更したことに伴う売上見込みの減少により、売上高予想を13,000百万円より12,000百万円に引き下げました。

なお、利益につきましては、コストに関して契約の見直しや不必要な費用の削減を実施しており、その他コスト低減に努めることで、経常利益が3,800百万円から4,000百万円となる見込みです。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

#### ② 売上原価の計上基準の変更

従来、販売費及び一般管理費に計上しておりましたインターネットメディア事業におけるサービスの構築にかかる人件費等の費用につきましては、提出会社において第1四半期連結会計期間より売上原価に計上することと致しました。

当該事業においては引き続き新サービスの拡充を行う方針であり、また組織体制の見直しにより、当期からサービスの構築に関連する部門がより明確になりました。これらにより、売上と売上原価の対応関係をより適切に行うた

め、当該部門に係る人件費等の費用を売上原価に計上することと致しました。

この変更に伴い、従来と同一の基準によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の売上原価が615百万円増加し、販売費及び一般管理費が同額減少しております。なお、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間末  
 (平成20年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	9,342
売掛金	1,556
有価証券	999
その他	267
貸倒引当金	△8
流動資産合計	12,158
固定資産	
有形固定資産	
建物	164
減価償却累計額	△27
建物(純額)	137
工具、器具及び備品	1,676
減価償却累計額	△810
工具、器具及び備品(純額)	866
有形固定資産合計	1,003
無形固定資産	
その他	136
無形固定資産合計	136
投資その他の資産	
その他	676
貸倒引当金	△4
投資その他の資産	672
固定資産合計	1,812
資産合計	13,971
負債の部	
流動負債	
未払金	474
未払法人税等	522
賞与引当金	42
その他	179
流動負債合計	1,219
負債合計	1,219
純資産の部	
株主資本	
資本金	3,717
資本剰余金	3,687
利益剰余金	5,335
株主資本合計	12,740
評価・換算差額等	
為替換算調整勘定	10
純資産合計	12,751
負債純資産合計	13,971

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	8,913
売上原価	1,698
売上総利益	7,214
販売費及び一般管理費	4,267
営業利益	2,946
営業外収益	
受取利息	14
その他	1
営業外収益合計	16
営業外費用	
為替差損	1
持分法による投資損失	0
営業外費用合計	1
経常利益	2,960
特別損失	
固定資産除却損	12
特別損失合計	12
税金等調整前四半期純利益	2,948
法人税、住民税及び事業税	1,397
法人税等調整額	15
法人税等合計	1,413
四半期純利益	1,535

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,948
減価償却費	355
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10
受取利息及び受取配当金	△14
為替差損益 (△は益)	1
持分法による投資損益 (△は益)	0
固定資産除却損	12
売上債権の増減額 (△は増加)	△144
未払金の増減額 (△は減少)	84
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18
その他	△84
小計	3,150
利息の受取額	3
法人税等の支払額	△2,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,006
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△4,993
有価証券の償還による収入	6,000
有形固定資産の取得による支出	△321
無形固定資産の取得による支出	△50
投資有価証券の取得による支出	△100
その他	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	531
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	33
財務活動によるキャッシュ・フロー	33
現金及び現金同等物に係る換算差額	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,580
現金及び現金同等物の期首残高	7,761
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,342

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	インターネットメディア事業 (百万円)	インターネット求人広告事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,216	696	—	8,913	—	8,913
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,216	696	—	8,913	—	8,913
営業利益又は 営業損失(△)	3,281	406	△121	3,565	(618)	2,946

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主なサービス

インターネットメディア事業・・・SNS「mixi」の運営

インターネット求人広告事業・・・IT系求人サイト「Find Job！」の運営

その他事業・・・海外（中国）事業、その他新規事業

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(注) 当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期に係る四半期連結財務諸表は作成していませんが、参考までに提出会社における(要約)四半期損益計算書及び(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	7,235
II 売上原価	587
売上総利益	6,648
III 販売費及び一般管理費	3,915
営業利益	2,733
IV 営業外収益	9
V 営業外費用	0
経常利益	2,742
VI 特別損失	14
税引前四半期純利益	2,727
法人税、住民税及び事業税	1,243
法人税等調整額	9
四半期純利益	1,474

## (2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	2,727
減価償却費	295
貸倒引当金の増加額	1
賞与引当金の増加額	26
受取利息	△8
固定資産除却損	3
固定資産売却損	11
売上債権の増加額	△258
未払金の増加額	4
未払消費税等の増加額	15
その他	△44
小計	2,775
利息の受取額	0
法人税等の支払額	△1,299
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,476
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△718
無形固定資産の取得による支出	△84
有価証券の取得による支出	△5,992
有価証券の償還による収入	6,000
敷金保証金の差入れによる支出	△254
敷金保証金の返還による収入	94
その他	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△967
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	18
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—
V 現金及び現金同等物の増加額	527
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,240
VII 現金及び現金同等物の期末残高	6,767